

街づくり活動詳しく

市民団体
まちぼる
市長に報告書提出

肩の力を抜いてまちづくりを考えようと、市電

や時計台を語らいの場に
する企画を行ってきた市
間活動を振り返る報告
書を作成した。川口代表



上田市長（左）に報告書を提出した川口代表

「まちぼる」は、まちのうわさが醸し出されるスペインの居酒屋「バル」のように、生活に根ざした市民の集いの場を札幌に設けようと二〇〇四年に発足。市電の車内で、まちづくりを語り合った時、時計台を会場に、かつての個性豊かな札幌の街並みを振り返る催しを開いた。報告書はA3判のパンフレット裏表と、同グループが主催した「さっぽろ都市生活アサイン会議」の議事録（A4判二十一号）。

報告書を受け取った上田市長は「こういう場をつくるのが札幌の文化をほぐくむ」と話し、活動を激励した。

（佐藤元治）